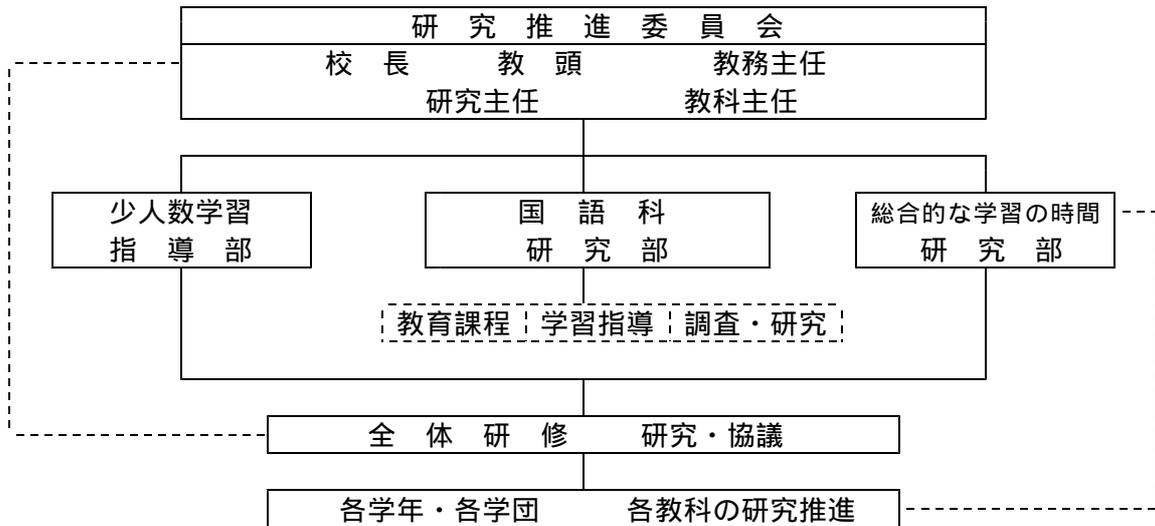


研究体制



< 国語研究主題 >

自ら考え、生き生きと表現する子供の育成

平成15年度
仮説

基礎基本的な内容を確実に身に付けさせる指導法を工夫すれば、子どもの学びが豊かになるであろう。

基礎・基本の充実と授業の工夫（読む力を育成するために）
仮説

学校、家庭、地域の読書活動が有機的につながることで言語環境が整備され、豊かな人間関係の広がりを目指す言語活動ができるであろう。

仮説

教師が、主体的、創造的研修をし協力することによって確かな子どもにとらえとが可能になるであろう。

